



商品開発企画 始動！

昨年度は「球磨栗を使ったランチパック」を開発・販売し、多くの方からご好評いただきました。今年度も球磨中央高校の「商業科」の生徒は、人吉球磨地域の特産品を使った商品開発を進めていきます。

第1弾として「相良村のお茶」を使った「フレーバーティー」を開発しました。フレーバーティーとは、緑茶や紅茶にフルーツの風味を加えたもので、今回は県南の特産品である「しらぬい」を加えました。写真は試作品を試飲し、商品名等を考えている場面です。今後も「商業科」の商品開発にご期待ください。

地域未来探究科

順位	自治体名 (標準時区名)	総人口 (単位)	中心地 (順位)	利便度 (順位)	経済力 (順位)	基盤力 (順位)	競争 力 (順位)
1	野々市市 (石川)	55,2136	248	8	89	163	3
2	武蔵野市 (東京)	55,0725	782	5	104	1	1
3	福井市 (福井)	55,0445	188	40	288	35	2
4	文京区 (東京)	55,0165	414	6	168	56	7
5	白山市 (石川)	54,9220	112	162	65	69	5
6	長久手市 (愛知)	54,8825	376	26	43	39	9
7	つくば市 (茨城)	54,7934	355	135	58	7	8
8	倉吉市 (鳥取)	54,6058	12	53	371	381	4
9	人吉市 (熊本)	54,5650	14	15	353	638	17
10	金沢市 (石川)	54,2137	402	38	191	24	6
11	駒ヶ根市 (長野)	54,2048	47	95	205	304	28
12	合志市 (熊本)	54,1992	15	648	8	315	21

球磨中央高校の探究活動はどんなことをするの？

「東洋経済ONLINE」というサイトで2023年『住みよさランキング』が発表され、人吉市は全国で9位となりました。昨年は17位だった順位がなぜ9位に上がったのでしょうか？他の市町村と比較しながら、人吉球磨の魅力や課題を考えてみましょう。地域未来探究科の探究活動では、データを基に様々なことを考えます。

(データ : <https://toyokeizai.net/articles/-/677972?page=2>)

商業科



今年もたくさんの資格に合格しました！

商業科の特徴の一つといえば資格です。今年も「簿記検定」「情報処理検定」「ビジネス計算検定」「ビジネス文書検定」「商業経済検定」「英語検定」など、**多い生徒で8つ(ほとんどの生徒が6~7つ)**の検定に、1年生の段階で合格しました。みなさんも商業科に入学して、たくさんの検定にチャレンジしてみませんか？

情報処理科



少しずつパソコンに慣れ始めています

写真は4月に入学した1年生情報処理科の「情報処理」の授業(ワープロ)の様子です。ページ設定を行い、10分間で何文字正確に入力できるかをしています。速い人はもうすでに3級レベル(310字)以上の力を発揮しています。多くの生徒が授業を楽しんでいるようで、いつも笑いが絶えません。

在校生から

ここには、本校に在籍する各中学校卒業生のコメントを載せています。

各中学校に配布している球磨中央ニュースをご覧ください！